

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

保管用

東芝蛍光灯器具取扱説明書

器具形名	
------	--

- お客様へ お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。
- 工事店様へ この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

警告

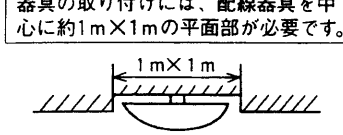
- 次のような、場所には取り付けないでください。

この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付けられない場合や、取り付けした場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。

取り付け部のまわりに凸凹や極端な突出部のある天井



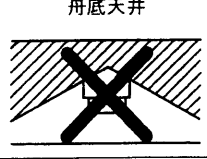
器具の取り付けには、配線器具を中心に約1m×1mの平面部が必要です。



浅のあるサオプチ天井



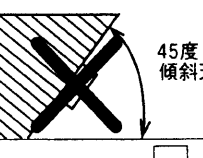
舟底天井



簡単にたわむ天井

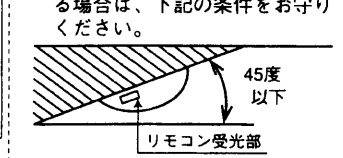


45度を超える傾斜天井



45度を超える傾斜天井

※45度以下の傾斜天井に取り付ける場合は、下記の条件をお守りください。



リモコン受光部

- 傾斜方向の下側にリモコン受光部側がくるように取り付けてください。
- 引掛シーリングボディに器具の荷重が加わらないように本体を木ねじ(別売)で必ず固定してください。

- 次のような、配線器具には取り付けないでください。

火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気店・工事店にご依頼ください。(※配線器具等の工事に関しては、電気工事の有資格者による施工が義務付けられています。)

- ・破損しているもの
- ・グラグラしたり、取り付けが不十分なもの
- ・電源端子露出タイプ 24mm以上 20mm未満
- ・10mm未満 14mm以上
- ・ケースウエイに取り付けているもの
- ・シーリングハンガー 埋込・露出引掛シーリング 付きのもの
- ・配線器具が埋まり込んでいるもの

※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

- 器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。



改造

火災・感電・落下してけがの原因となります。

- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。



可燃物

火災の原因となります。

注意

- 屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。



湿気禁止

この器具は非防水です。
火災・感電の原因となります。

- 温度の高い場所では使用しないでください。



高温禁止

暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)

- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。



接触禁止

高温になっています。
やけどの原因となります。

- 交流100V以外の電圧で使用しないでください。

- 定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
- 調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。火災の原因となります。
- 天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

■各部のなまえ

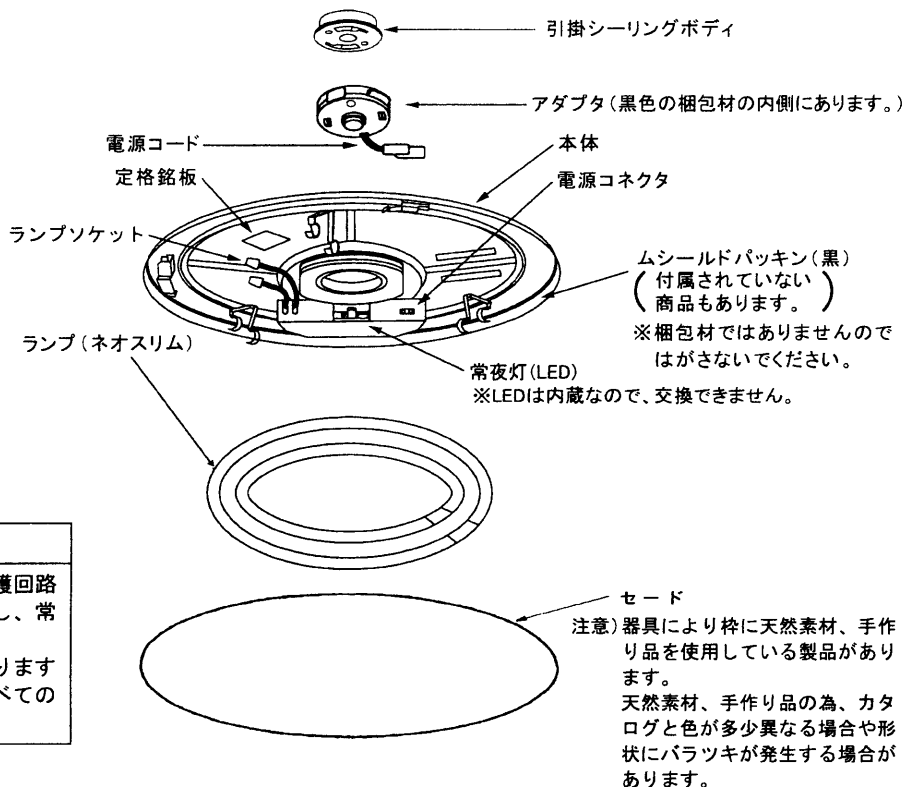
・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

スリムNext デジタル制御照明 [デジタルス] Digilx

- あとからリモコン対応機種 (送信器別売)
- 連続調光インバータ (点灯方式)
- プルスイッチレス機能搭載
- 虫の入りにくい構造

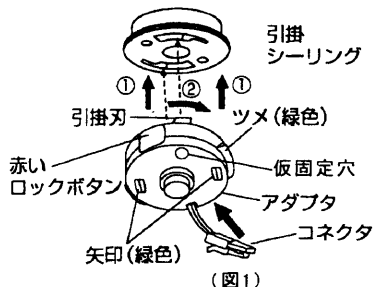
ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切つてすみやかにすべてのランプを交換してください。



■器具の取り付けかた

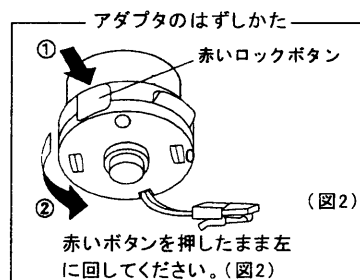
1. 天井の引掛シーリングボディにアダプタを取り付けてください。



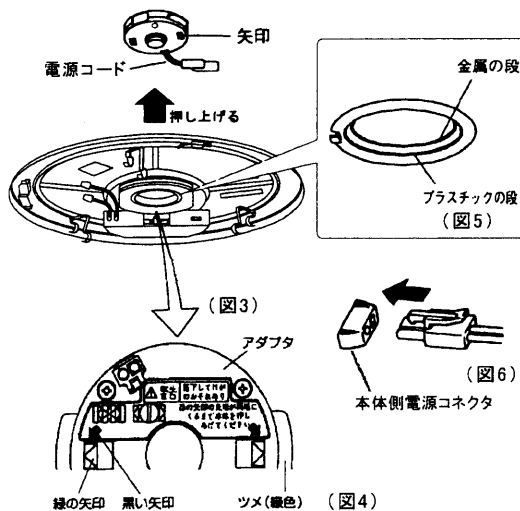
- ① 引掛シーリングボディへアダプタの二本の引掛刃を挿入します。(図1)
- ② “カチッ”と音がするまで右に回します。(図1)
- ③ 電源コードを仮固定穴に挿入します。(図1)

⚠ 注意

赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。



2. 本体を取り付けてください。



注) 器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。(天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。)

- ① 本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。(図3)
- ② 本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。(図4)

IIS C8310シーリングクローゼットに記載の引掛シーリングボディに適用できます。

埋込引掛シーリングボディの場合



1 段回押し上げてアダプタのツメを(図4)の金属の段に取り付けてください。(図5)

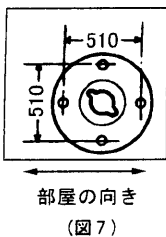
角形・丸形引掛シーリングボディの場合



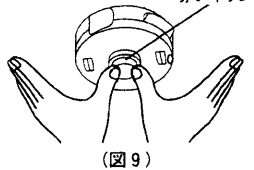
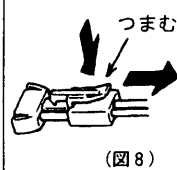
2 段回押し上げてアダプタのツメを(図4)のプラスチックの段に取り付けてください。(図5)

- ③ アダプタ電源コードのコネクタを本体側電源コネクタに差し込みます。抜けないことを確認して下さい。(図6)

本体を取り付けた際、(図7)のノックアウトを部屋の向きと平行に合わせてください。本体を取り付けた後、本体が安定しないときは(図7)のノックアウトを利用して木ねじ(別売)でとめてください。



本体のはずしかた



電源コードのコネクタを電源コネクタからはずします。コネクタをつまみながら引き抜いてください。(図8) 両手で本体を上から押しながら中央にある赤いボタンを押して本体をはずしてください。(図9) 本体は必ず両手でおさえながらはずしてください。本体をおさえないで本体をはずすと本体が落下してけがの原因となります。

3. ランプを取り付けてください。

- (1) 本体に径の大きいランプから順に取り付けます。
①ランプをランプソケットの位置に合わせてランプホルダーにランプを取り付けます。(3箇所)
②ランプソケットをランプに取り付けます。

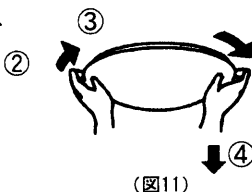
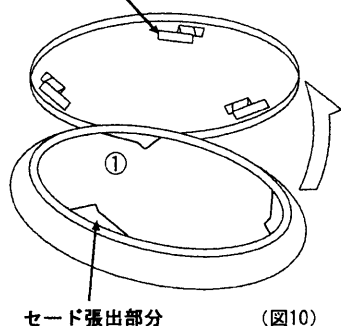
—ランプのはずしかた—
ランプ径の小さいランプからはずしてください。

△ 注意

ランプをソケットに確実に取り付けてください。取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。

4. セードを取り付けてください。

セード取付金具



注) ムシールドパッキン付の商品は、ムシールドパッキンをはがさないでください。

- ①セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。(図10)
②セードを持ち上げます。(図10)
③“カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。(図11)
④セードを軽く引っばってはずれないことを確認してください。(図11)

△ 警告

セードを本体に確実に取り付けてください。全てのセード取付金具にセードが取り付けいたことを確認してください。取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因となります。

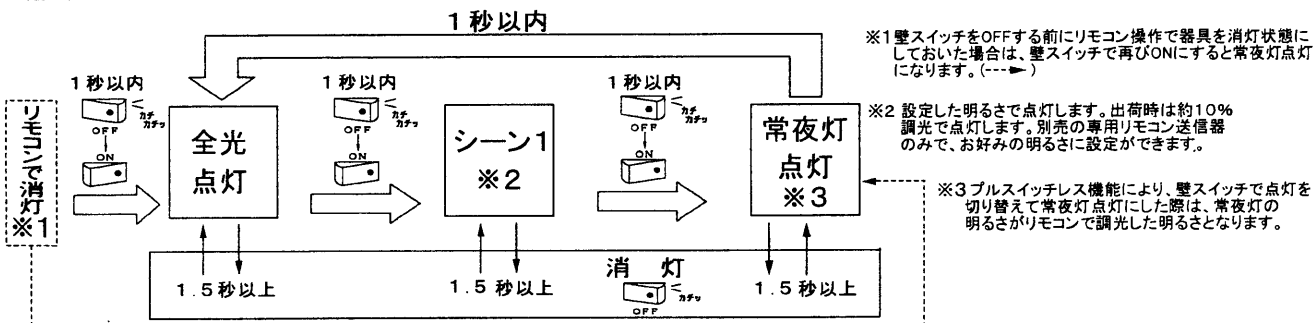
—セードのはずしかた—
“カチッ”と音がしたあとセードがとまるまで左に回してください。

■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

プルスイッチレス

機能・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切り替えることができます。器具本体に内蔵のマイコンが、1秒以内の電源遮断を感知すると、次の点灯状態へ切り替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。



バックアップ

機能・・・壁スイッチをいったんOFFして、1.5秒以上後に再度壁スイッチをONするとOFFする前の照明器具の点灯状態で点灯します。蛍光灯および常夜灯の点灯状態(調光状態)をバックアップします。

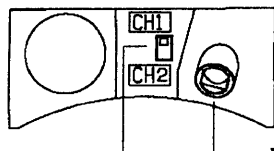
(ご注意)

1個の壁スイッチで2台以上のプルスイッチレス機能搭載器具を操作することは避けください。同時に切り替わらない場合があります。

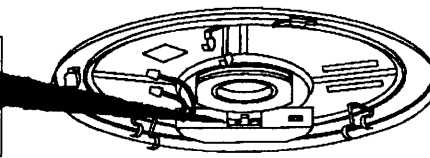
■器具の使いかた

●照明器具の切り替えスイッチ部

チャンネル切り替えスイッチ



受光部



- 当リモコン照明器具は2チャンネル方式です。このチャンネル1、2を送信器と同じチャンネルにしてご使用ください。

- リモコン送信器から出た赤外線を受信します。

※このチャンネルは、出荷時チャンネル1に設定してあります。

ご注意

- 万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度はずし、取り付け直してください。)

■リモコンについて (リモコン送信器は別売です)

この商品は連続調光リモコンタイプです。対応する専用リモコン送信器との組み合わせにより、明るさを100%～約2%の範囲で調光してご使用頂けます。

●専用リモコン送信器

(別売) FRC-181T(ダイレクト選択タイプ)

明るさ : 全光、調光(100～約2%)、シーン、常夜灯(6段階調光)、消灯

タイマー: ゆっくりおやすみタイマー30分

(別売) FRC-178T(ON/OFFタイマー付き)

明るさ : 全光、調光(100～約2%)、シーン1、シーン2、常夜灯(6段階調光)、消灯

タイマー: 設定時刻での自動点灯、自動消灯可能

ゆっくりおやすみタイマー30分、60分

ワンボタン簡易タイマー付き

- 連続調光機能をご使用する場合は、上記のリモコン送信器が必要です。

(上記以外のリモコン送信器の場合、連続調光機能など、ご使用できない機能があります。)

- リモコン送信器のご使用方法は、別売のリモコン送信器の取扱説明書をご確認下さい。

■リモコン使用上のご注意

- 別売のリモコン送信器は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。

- リモコンは壁スイッチがONのときのみ切り替えできます。

- リモコン送信器で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約1W以下の電力を消費します。長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電を心がけてください。

- リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。

- リモコン送信器の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信器が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。

- 天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。

- リモコン送信器の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので

乾いた布でふいてください。又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。

- この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器などを使用すると、リモコンが正常に作動しないときがあります。

- 点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。

- リモコンで消灯した場合、停電が発生した際にブルスイッチレス機能が動き全光点灯などになることがあります。

- 1つのリモコン送信器はチャンネルに合わせた信号しか送信できません。

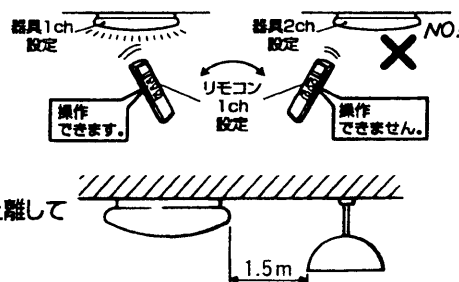
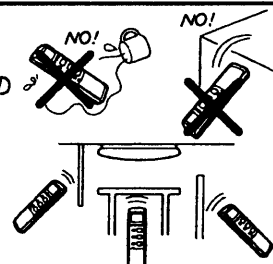
2台の照明器具を1つのリモコンで操作する場合は、照明器具のチャンネルとリモコンのチャンネルを合わせて操作してください。

- インバータ照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバータから1.5m以上離して取り付けてください。

- 冬場など周囲温度が低い時、点灯直後、リモコン送信器での連続調光

『明るさ ▼ ▲』ボタンでの長押し操作がききにくい場合があります。

その場合は、『明るさ ▼ ▲』ボタンを長押しせず、1回ずつ押しながら調光してください。



■故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ビシ・ビシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 調光点灯の状態では壁スイッチをOFFし、再度壁スイッチでONにすると、いったん全光点灯になった後、調光点灯となります。また消灯もしくは常夜灯点灯からリモコン送信器で調光点灯にする場合は、いったん全光点灯になった後、調光点灯になります。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約8～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切替わったり、切替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で1度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチで消灯してください。
- リモコン送信器の『消灯』ボタンを押すと、照明器具が約3秒でフェード消灯します。
フェード消灯機能が働いている途中（約3秒間）に、再度『消灯』ボタンが連続して押された場合、消灯できなくなる場合があります。この場合は、リモコン送信器の『全光』ボタンもしくは『常夜灯』ボタンを押してから、再度『消灯』ボタンを押してください。
- 明るさを下げると、ランプにシマ模様が連続して発生する場合がありますが、ランプ寿命や器具に影響はありません。
- 明るさを下げていくと、最後は内側のランプのみ点灯するようになります。また消灯状態から明るさ▲を押して点灯させると最初は内側のランプのみ点灯するようになります。また消灯状態から明るさ▲を押して点灯させると最初は内側のランプのみ点灯し、明るさを上げていくと2本点灯するようになります。
- 周囲の温度が高くなると、照明器具保護のため明るさを自動的に下げます。
- リモコンの信号を受信すると、常夜灯がチラツク場合があります。

■ランプ寿命について

- 一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し常夜灯が点灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。
(常夜灯をリモコンで調光している場合は、調光状態の明るさで点灯します。)

■お手入れのしかた ・常に明るく安全に正しく使うために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ(ホコリや虫など)は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。
(ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。
- 器具により天然素材の和紙を使用している製品があります。シワ・タルミがある場合はそのままご使用ください。
和紙がへこんだ場合は、その部分に霧状の水をかけてください。乾燥することによって復元します。



注意

- ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。
感電の原因となります。

■ランプの交換

- ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・ネオスリム)をご指定ください。

■仕 様

器 具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力	適 合 ラ ン プ
75W形	A C 100 V	50/60Hz共用	68W	約 1 W	FHC34 FHC41

■お客様メモ

購入年月日 年 月 日

東芝照明器具保証書

形名			
★お名前	ふりがな		
★お客様住所	様		
電話	市外	市内	番号
保証期間	★お買い上げ日		
★本体	1年		
★販売店	住所・店名		
	電話		

東芝ライテック株式会社 照明器具事業部

〒237-8510 神奈川県横浜須賀野市船越町1-201-1 電話(046)862-2103

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した時には、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

個人情報の取扱いについて

1. 本書にご記入いただいた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
2. 修理のために、当社から修理を委託している保守会社などに必要なお客様の情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

(右記をご覧ください)

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼される時

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
- ・修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または東芝ライテック照明ご相談センターにお問い合わせください。その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 難島及び難島に準する遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- ・修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- ・修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ・補修用性能部品の保有期間
弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。（セード・グローブなどは含まれません。）

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談できない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話：PHSなど 046-862-2772（通話料：有料）

FAX 0570-000-661（通話料：有料）

お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

